

海外インターンシップ in Vietnam



プログラム概要

研修期間	2027年2月21日（日）～3月20日（土）
研修地	ベトナム・ダナン市
研修先	FPT大学・FPT大学提携機関
滞在先	市内3つ星ホテル（2人部屋）
募集人数	10名（最少催行人数4名）
参加費	約45万円 内訳 旅行代金及び手続き費用：約21万円 現地研修費用：約24万円
単位	2027年度共通教育科目 国際教養A/国際教養B の単位申請が可能（学部1・2・3年生）
対象	学部生
使用言語	英語 ※日本語を使用する場合もあり
参加要件	・ TOEIC 550点相当（英検 2級）以上 ・ GPA 2.3（4.0満点）以上

参加費に含まれるもの

往復航空運賃（エコノミークラス、燃油サーチャージ・諸税・手配手数料含む）／研修校プログラム参加費／現地宿泊ホテル代（朝食込み）／現地でのツアー参加費／現地空港と研修校または宿泊先間の往復送迎

参加費に含まれないもの

上記の他は含まれない。以下はその一部を例示したもの。

海外旅行保険料・危機管理サービス加入料（約1万6千円）／日本国内の交通費・宿泊費・食費／超過手荷物手数料／現地宿泊先とインターン先間の交通費／現地でのインターネット代・電話代／現地での食費／個人的な小遣い

※参加費は、2026/9時点の為替レートにより算出したもの。参加費には外貨建てのものが含まれるため、為替レートの変動により、総額が変更になる可能性あり。

募集説明会 ぜひご参加ください！

2026/10/15（木）12：20～12：50
※11：30～12：10は英語研修を説明予定
会場：共通教育第一講義棟2F 26番教室
Zoom: [https://shinshu-u.ac-
jp.zoom.us/j/91408485334?pwd=TGrMobf1L6WRPF7sbMMdEsXa89Cay9.1](https://shinshu-u.ac.jp.zoom.us/j/91408485334?pwd=TGrMobf1L6WRPF7sbMMdEsXa89Cay9.1)



申込～帰国後の手続き・事前事後の研修について（予定）

	日程	スケジュール（予定）
申込・手続き	2026/10/29（木）	申込締切
	～2026/11月上旬	参加可否通知
	2026/11/9（月）	手続き説明会
	～2026/11/12（木）	旅行代金及び手続き費用支払 及び パスポート（写し）提出
	～2026/11/25（水）	現地研修費用支払 及び 研修校申込フォーム入力
事前学習	2026/12～	研修校コーディネーターとの面談
	2026/12～	インターンシップ先企業との面談
	2027/2月上旬	インターン先決定
	2027/2月上旬	出発前ガイダンス（研修校/信州大学）
帰国後	2027/3月下旬～	成果報告会 ・ 書類提出

インターン先企業について

FPT大学はベトナムのハノイに本社を置くベトナムのIT関連のリーディングカンパニーである、FPTコーポレーションが運営する大学。インターンは、FPT関連会社や提携企業などを予定。

インターン先の希望は、本プログラムへの参加決定後、FPT大学の申込フォームにて各分野から選択し申請する。その後、FPT大学コーディネーターとの面談・FPT大学とインターン先企業とのマッチングを経てインターン先が決定する。スケジュールは「申込～帰国後の手続き・事前事後の研修について（予定）」にて確認すること。
受入企業の事情により、希望する分野でのインターンができない場合もある。

対象企業は以下より確認すること。※信州大学アカウントからアクセスすること。

<https://docs.google.com/spreadsheets/d/1cslO8OMc9DkcTm4iYr9D8xAOUfvZW2Sw/edit?usp=sharing&ouid=100964059983769692510&rtpof=true&sd=true>



研修プログラム内容

WEEK 1							
	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	21-Feb	22-Feb	23-Feb	24-Feb	25-Feb	26-Feb	27-Feb
Morning	Airport pick-up Hotel check-in	Program Orientation Campus Tour (2 hours)	Business English (2 hours)	Business English (2 hours)	Business English (2 hours)	Business English: Final Presentation (2 hours)	Free
		Welcome party					
Afternoon		Business English (2 hours)	Business English (2 hours)	Business English (2 hours)	Workshop: Communication at workplace (1,5 hours)	Volunteer Activity	Danang City Tour
		Friends' Lounge (1 hour)	Workshop: Vietnamese economic overview & working culture (1,5 hours)	Friends' Lounge (1 hour)			
Evening		Free				Review Meeting	
WEEK 2							
	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	28-Feb	1-Mar	2-Mar	3-Mar	4-Mar	5-Mar	6-Mar
Morning	Free	Company Induction	Work Experience at host companies				Free
Afternoon		Self-student's Work Experience planning with Mentor					Hoi An Ancient Town Tour
Evening		Free				Review Meeting	(Optional) Interfestival Event - Culture Exchange (2 hours)
WEEK 3							
	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	7-Mar	8-Mar	9-Mar	10-Mar	11-Mar	12-Mar	13-Mar
Morning	Free	Work Experience at host companies					Free
Afternoon							
Evening		Free				Review Meeting	
WEEK 4							
	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	14-Mar	15-Mar	16-Mar	17-Mar	18-Mar	19-Mar	20-Mar
Morning	Free	Work Experience at host companies				Final Presentation Closing Ceremony Farewell Party	Check-out Departure
Afternoon							
Evening		Free					

※スケジュールは2026年9月時点のもの。スケジュールは暫定のを記載しており、変更となる場合がある。

利用航空便（予定）

	日付	便名	発着地	時間
往路	2027/2/21（日）	VN 317	成田 → ダナン	10:30 - 14:55（直行便）
復路	2027/3/20（土）	VN 316	ダナン → 成田	23:10 - 3/21（日）06:10（直行便）

申込について

1. 応募要件

次の①～⑤をすべて満たす者

- ① 本学の学部生（期間中の休学予定者は原則除く）。
- ② TOEIC550点相当（英検 2級）以上の語学力がある者。
- ③ GPA 2.3（4.0満点）以上の者。
- ④ 参加にあたり、要項（本紙）及び参加誓約書の記載事項をよく読み、理解した上で、保証人と連名で署名・捺印した参加誓約書の写しを申込締切日までに提出できる者。
- ⑤ 研修期間内の海外生活・学習に積極的に臨み、現地で生じる状況に柔軟に対応できる者。

2. 応募締切日と書類提出先

応募締切日：2026/10/29（木）

提出先：Googleフォーム < <https://forms.gle/Ry8nZss7gxitYqAf6> >

※参加誓約書の原本は各自で保管しておくこと。

3. 提出書類

- ① 申込書（Googleフォーム）
- ② 参加希望理由書
- ③ 参加誓約書 ※保証人の署名・押印が必要
- ④ 英語能力試験成績証明書
- ⑤ 英文履歴書（CV） ※記入例（様式）はグローバル化推進センターに掲載

4. 参加者の決定について

書類選考のうえ参加者を決定する。必要に応じて個別面接を行うこともあり。

2026/11月上旬までにメールにて申込者全員に結果を連絡予定。

プログラム参加にあたっての遵守事項

- ① 参加者は本学から求める連絡への対応、書類・課題などの提出及び事前学習、渡航前ガイダンス、帰国後の成果報告会へ参加すること。
- ② 帰国後、半年以内に各自で設定した目標スコアの取得を目指して、IELTS・TOEFL-iBT・TOEICなどの英語能力試験を受験すること。
- ③ BEVIテストを研修前、研修後に受けること。
* BEVIとは（BEVI (Beliefs, Events, and Values Inventory) は、知識やスキルといった顕在的な部分ではなく、動機・価値観・信念といった潜在的な部分における個人の変化を測定するツールです。心理学や統計学の理論を基盤に作られ、海外、異文化体験による意識・能力の変化を測ることができます。参加決定後、受検方法などをご連絡します。
- ④ 自分の行動に責任を持ち、信州大学及び研修校・関係機関の指示に従うこと。

注意事項

- ・ 今後の世界情勢の変化や災害、研修校の事情により、プログラムの実施を中止または延期、あるいは内容を一部変更する可能性がある。
- ・ 申込者が最少催行人数に満たない場合、プログラムは中止となる場合がある。
- ・ 学業に支障がないことを、指導教員、所属学部などに申込み前に確認すること。
- ・ 研修に関わる費用については保証人ともよく相談したうえで、経済的な裏づけをもって応募すること。
- ・ 申込後の取り消しには、下記の通り取消料が発生する。申込後にキャンセルすることのないよう保証人ともよく相談したうえで申込をすること。
- ・ 日本国籍以外の方は留学予定国によって定められたビザの申請が必要。国籍、在留資格によってはビザの発給が受けられないケースもあり、ビザが発給されずに渡航出来ない場合、本学はその責を負わない。申込み後のキャンセルには下記のとおり取消料が発生し、本人負担となるため、ビザについては申込み前に自ら大使館へ問い合わせるなど予め確認しておくことを推奨する。
- ・ 2026/11/12（木）までにパスポートコピーの提出が必要。応募時点で有効なパスポートを所持していない場合またはパスポートの残存期間がベトナム入国日から6か月に満たない場合は、研修参加決定後すぐに提出期限に間に合うよう新規・更新申請の手続きを開始すること。
- ・ 信州大学でインターンシップの単位認定を受けない場合は、eALPS「インターンシップ参加届」を確認の上、必要な手続きを行ってください。
eALPS「インターンシップ参加届」 <https://lms.ealps.shinshu-u.ac.jp/common/course/view.php?id=11>

キャンセル料（取消料）

参加決定後、参加者都合でプログラムの参加取消を行う場合、下記のキャンセル料がかかります。

<現地研修費用>

キャンセルの申し出日	取消料
2027年1月20日まで	なし
2027年1月21日～2027年2月5日まで	研修費の 50%
2027年2月6日以降	研修費の 100%

<旅行代金及び手続き費用>

旅行契約の解除日 （旅行開始日の前日から起算してさかのぼって）	取消料
入金後 ～ 31 日前まで	企画料金に相当する金額（30,000 円）
30 日前以降 ～ 3 日前まで	旅行代金の 20%（現地研修費用除く）
2 日前～ 当日の旅行開始前	旅行代金の 50%（現地研修費用除く）
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の 100%（現地研修費用除く）

航空券の手配会社について

株式会社エイチ・アイ・エス

法人営業本部 教育旅行事業グループ 第二セクション 第一営業所 観光庁長官登録旅行業務第724号

東京都新宿区西新宿 6-5-1

奨学金

奨学金の受給を希望する場合は、下記の要件を確認の上、参加申込書の受給希望欄にその旨を記載してください。
必要書類については参加決定後に受給希望者へ別途します。

<JASSO奨学金>

給付額 8万円

受給要件

- ① 日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者（特別永住者を含む）
- ② 学業成績基準：成績評価係数（3.0 満点）が 2.3 以上の者
- ③ 語学水準：TOEIC(L&R)550点相当以上の英語力を有する者
- ④ 応募者多数の場合は次の学生が優先されます
・JASSOの第二種奨学金在学採用の家計基準を超えていない者
・グローバルコア人材養成コース履修学生

<信州大学知の森基金>

給付額 7万円

受給要件

- ① 過去同一課程において短期海外研修を目的とした本奨学金を受給していないこと
- ② 本研修参加に係る他の奨学金を受給しないこと
※所属学部をととして旅費または旅費相当の受給を予定しているなどの場合、本奨学金とあわせて受給できる場合があります

注意事項

- ・JASSO奨学金を受給する場合は、学部専門科目、または、共通教育科目「国際教養A」/「国際教養B」の単位取得申請をすること。（学部4年生は単位取得不可）
- ・奨学金の振込はプログラム開始後または帰国後となる。
- ・JASSO奨学金と信州大学知の森基金の併給は不可。
- ・受給が決定した場合には、研修前・研修後に依頼するアンケート・報告書などの提出が義務となる。
- ・事前・事後学習を含めたプログラムの全期間に参加できない場合、奨学金の返還を求めることがある。